

# 令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	42	学校名	仙台市立遠見塚小学校	校長名	高橋 信義
------	----	-----	------------	-----	-------

## 1 取組のタイトル、テーマ

「清掃活動を通して環境を大切にする気持ちを持つ」



## 2 取組の紹介

### ①学校全体、児童会の取り組み

昨年度に引き続き、今年度も児童会のたてわり活動の一環として、学校の隣にある遠見塚古墳公園の清掃を行いました。児童からは清掃活動に慣れてきた様子が見受けられ、楽しみながらグループごとに分かれてゴミ拾いや落ち葉拾いに取り組みました。地域の方々にも参加していただき、学校と地域が丸となって環境保護の活動に取り組むことができました。



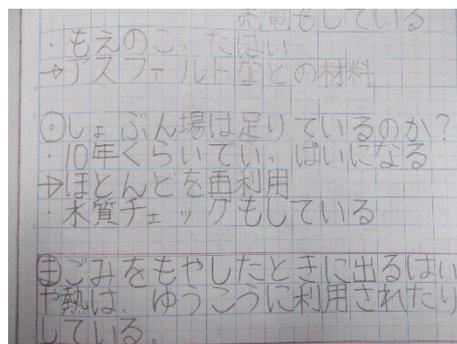
### ②4年生の取り組み

社会の「ごみのしよりと利用」の単元を通して、環境問題とゴミの関係について学習しました。特にゴミの減量方法については教科書や清掃工場での校外学習を通して学び、理解を深めました。また、自主学习でもゴミを減らすために自分ができることをまとめる等、環境問題に対する意識の向上にもつながりました。

### ③リユース（何回も繰り返し使う）

ペットボトルなどではなく  
何度も使える  
水筒などを使う

(※ロイロノートでまとめたもの)



(疑問に思ったことをノートにまとめたもの)

## 3 取組の成果（児童生徒の変容）

今回の清掃活動を通して、「古墳がきれいになってうれしい。」や「いつも遊んでいる古墳がきれいだと気持ちがいい。」という思いを持つことができました。児童の環境を守りたいという気持ちの高まりを感じるとともに、地域の方々とも環境問題に向き合うことの大切さを共有することができました。

また、各学年の教科を通して身近にある環境問題について知り、その課題とそれを解決するために自分たちができることは何かについて学びを深めました。これまでの学習で学んだことを生かして学習ノートに環境問題に対する取り組みをまとめたり、ゴミを減らす工夫を実践したりしようとする思いを持つことができました。

今後もこうした活動を継続的に行い、自然を大切にしようとする情操を育むとともに、環境問題を含めた自分の生活における問題点を正しく理解するよう促し、解決に向けて自分のできることに取り組もうとする意欲を向上させていきたいです。